



かく住んでいるところに世界遺産があるのですから、わがまち自慢ではないですが、親せきや知人などに知らせるのに良いと思い、買ってみようと考えています。ところで、販売価格は52円で間違いないですよ。(光の美智子さん/津丸/54歳)

一昨年から世界遺産登録応援として、古墳群をモチーフにした限定年賀はがきを販売してきました。今年は晴れて新原・奴山古墳群が世界遺産に登録されましたので、ぜひこのはがきを使って年賀状を出していただけたらうれしいです。

販売価格は52円です。郵便料金が改定されて通常はがきは62円になりましたが、年賀はがきは12月15日(金)より平成30年1月7日(日)の間、年賀はがきとして使用する場合に限り52円で出すことができます。

ます。販売価格については、電話でもお問い合わせをいただきましたが、10月15日号の記事に、詳細を記載していませんでした。申し訳ありません。なお、期間外に年賀はがきを出す場合、10円分の切手を貼り足す必要がありますので、ご注意ください。

ク リンデールとき、側溝の鉄枠のマス目から立ち上がる草がなかなか抜けません。枠を掃除のときに外せないでしょうか。国道沿いの住民として、美しいまちにしたいと思っています。

それと、不要になった書籍の受け入れ窓口が市にありますか。(H.Kさん/76歳/津屋崎)

いつもきれいに清掃していただいていたのですが、側溝はポルトで固定されていて簡単に外せないよ

ReadersVoice 読者の広場

好いとお! 福津

読者の声を中心に、みんなと広報広聴係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想はもちろん、市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のことなどを掲載していければと考えています。たくさんのお声をお寄せください。

知って〜? **福津弁** Vol.8

紙に穴をほがす

ほがす?

(東町1区) とりごえ もか 鳥越 萌叶ちゃん

※解説は19ページの下

うになっていきますし、場所によっては深く危険な場合もあります。自治会の清掃活動では、街路樹の周りや地区の共有部分など手の届く範囲でかまいません。これからもよろしくお願ひします。

また、市立図書館では、書架が満杯のため原則、一般的な書籍の受け入れはお断りしています。ただ、郷土に関する資料などを引き取らせていただく場合もありますので、持ち込まれる前にまずはお問い合わせください。市立図書館 ☎42・8000

10 月号のその他のお便りに載っていた、ご近所とのマナーの話を読んで、私も同じことを感じました。住宅街はいろいろな人たちが近くに暮らしているのです、お互いが少しずつ心配りをしてもらいたいです。(サッピ一さん/50歳/福岡南)

ご近所との困りごとのお便りは度々寄せられます。同じ地域の中に、さまざまな年代や生活スタイルの人が暮らしています。お互いの生活を尊重し、少しの気遣いと心配りを忘れないことが大切ですね。

お便り投稿大募集!

「好いとお!福津」は皆さんといっしょに作るページです。19ページの市広報秘書課はがき、またはメールで受け付けています。お送りいただいた原稿は、紙面の都合により、加筆、修正、短縮する場合があります。また、応募多数の場合は選考しますので、掲載できないこともあります。原稿や写真は返却しませんので、ご了承ください。匿名を希望される場合は、その旨を明記してください。

広報紙への感想や日々の暮らしのことなど、皆さんからのたくさんのお声をお待ちしています。

問い合わせ 市広報秘書課 ☎43・8113 E-Mail: info@city.fukutsu.lg.jp

世 界遺産の特集では、具体的なことをいろいろ載せてくれたので、友人にも説明しやすくてよかったです。今後古墳関連の記事があればいいと思います。

それから、福岡県だよりにはプレゼンテーションがありますよね。広報ふくつにも設けてほしいです。(雨のち晴れさん/67歳/宮司)

古墳のことや世界遺産登録に向けたこれまでの取り組みなどを改めて紹介する機会になりよかったです。今後も、まちの話題などでお知らせしていきたいと思ひます。今月号のまちの話題にも掲載されていますが、10月16日には文化庁で世界遺産登録認定証の伝達式が

ありました。プレゼントコーナーがある自治体広報紙もありますね。広報ふくつでも、2年前のお正月に設けたことがありますが。ただ、費用のこともあり、なかなか継続することは難しい状況です。またいつか、記念の号などで実現できたらと思います。

こ れが福津市だな!と実感できる表紙だと思ひます。私は市外に住んでいますが、福津市に住みたい気持ちになりました。これからも手に取って読みたいと思ひます。福津の面白いスポットの特集があればいいと思ひます。(T.Kさん/50歳)

市外の方にも読んでいただけてうれしいで

す。表紙の写真は、なまずの郷に遊びに来ていた幼稚園の子もたちを撮らせてもらいました。市内の公園には、子ども連れで遊びに来ている人や散歩、ジョギングをしている人などさまざまの人が来ています。機会があれば、T.Kさんもぜひ遊びに来てみてください。

この特集では公共施設の現状を知ってもらうだけでなく、専用のはがきを付けて公共施設についての意見を市民の皆さんから募り、さまざまな意見が届きました。ありがとうございました。

10 月15日号の情報広場で、世界遺産の年賀はがきを販売する記事を見ました。せつ